

手動設定 手順

当手順は、MX-1000/MX-3000(以降タイムレコーダーと総称)をWi-Fiルーターと接続を行い、コネクテッドツールの接続までの手順書になります。

- **設定の前に**

- ## 1. コネクティッドツールの会社登録はお済ですか？

【登録していない場合】

登録手順を参照の上、コネクテッドツールの会社登録をお願いいたします。

＜コネクテッドツール 会社登録手順＞

https://connected-timerecorder.jp/help/help_3-01.html

- ## 2. コネクテッドツールにタイムレコーダーの登録はお済ですか？

【登録していない場合】

登録手順を参照の上、タイムレコーダーの登録をお願いいたします。

＜コネクテッドツール タイムレコーダー登録＞

https://connected-timerecorder.jp/help/help_3-02.html

- ### 3. 接続する Wi-Fi ルーターの確認はお済ですか？

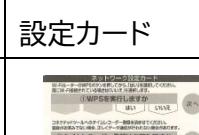
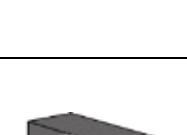
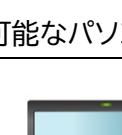
【確認していない】

手動設定にあたり、Wi-Fi ルーターの情報が必要となりますので、[<事前確認手順>](#)を参照の上、確認をお願いいたします。

＜手動設定の事前確認＞

https://www.amano.co.jp/ctrlp/pdf/syudou_check.pdf

- 手動設定時にご用意いただくもの

タイムレコーダー	ネットワーク 設定カード	Wi-Fi ルーター	Wi-Fi 接続が 可能なパソコン
			

- 手動設定手順

1. タイムレコーダー本体の上ケースを取ります。

※簡単に取れますので、落下にご注意ください。



2. [Wi-Fi ON/OFF]スイッチを 5 秒以上押します。



【拡大画像】



3. 液晶に Wi-Fi マークが出ているか確認してください。



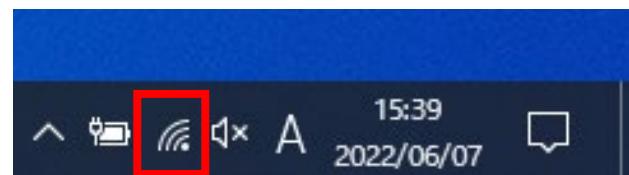
4. [Wi-Fi 親機モード]の戻ボタンを液晶画面に
[AP]が点滅表示されるまで押します。



【タイムレコーダー 液晶画面】



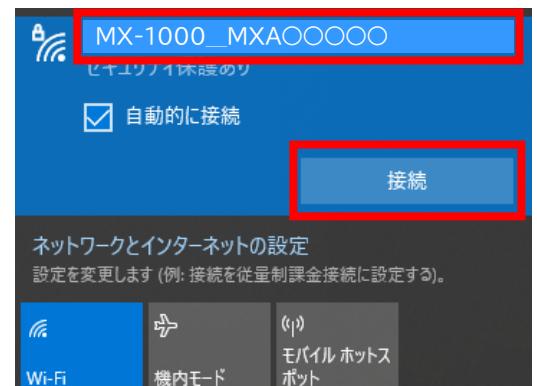
5. 右下の Wi-Fi マークをクリックします。



6. 「MX-1000/3000_MXA/MXB○○○○○○」と
記載のある SSID を選択し、[接続]をクリックします。

※ご利用中機種により表示される SSID は異なります。

- ・MX1000 の場合: MX1000_MXA○○○○○○
- ・MX3000 の場合: MX3000_MXB○○○○○○
- ・MXA/MXB○○○○○○は、タイムレコーダーに
貼ってある銀のシールをご確認ください。

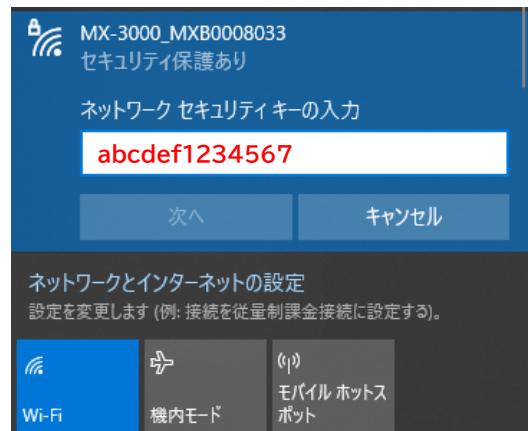


【タイムレコーダー 銀のシール】



7.セキュリティキーに「abcdef1234567」と入力し、[次へ]をクリックして接続を行います。
タイムレコーダーの影響画面の[AP]が点灯に変わります。

※「abcdef1234567」は、初期値となります

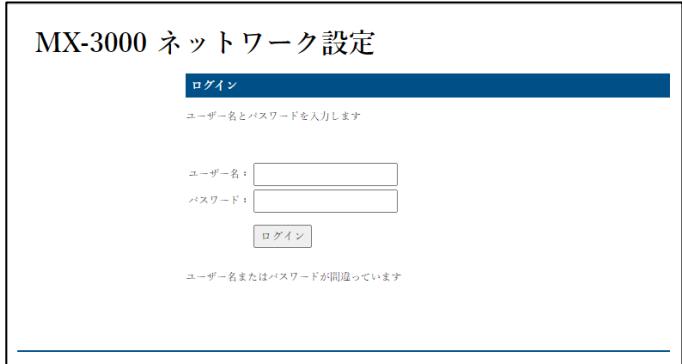


【タイムレコーダー 液晶画面】



8.ネットワーク設定が自動で開きます。

※利用機種により MX-1000/3000 の表示は異なります。



※自動で開かない場合、ブラウザ(Chrome または Microsoft Edge)を開き、直接 URL に「192.168.1.1」と入力しキーボード[Enter]ボタンを押すとネットワーク設定が開きます。



9.ユーザー名:**user** パスワード:**userpass** をそれぞれ入力し、[ログイン]をクリックします。

※ユーザー名:user パスワード:userpass は初期値となります。

ログイン

ユーザー名とパスワードを入力します

ユーザー名 : **user**

パスワード : **userpass**

ログイン

10.左側のメニューより[Wi-Fi 設定]をクリックします。

TOP

Wi-Fi設定

IPアドレス設定

インターフェース情報

クライアント情報設定

サーバー情報設定

TOP

端末情報

名称 : MX-3000

バージョン : LE-306202

日時 : 2022/6/14 14:18

11.「子機モード情報」にメモした SSID と Wi-Fi ルーターの KEY(接続パスワード)を入力します。

Wi-Fi設定

Wi-Fi情報を設定します

子機モード情報

SSID :

KEY :

1In mode : OFF ON

12.下にある[設定]ボタンをクリックします。
「設定が完了しました」と表示されます。

取得 **設定**

※親機モード設定を変更すると、設定作業を続行できなくなります。

設定を続ける場合は、一度ブラウザを終了し、変更後の設定で再度接続してください。

取得 **設定**

※親機モード設定を変更すると、設定作業を続行できなくなります。

設定を続ける場合は、一度ブラウザを終了し、変更後の設定で再度接続してください。

設定が完了しました

【固定 IP アドレスの設定】

※固定 IP アドレスを設定しない場合は、【DNS サーバーの設定】の17からご確認ください。

13. 左側のメニューより[IP アドレス設定]をクリックします。

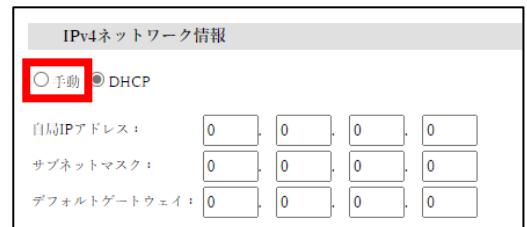


TOP
Wi-Fi設定
IPアドレス設定
イシターフュース情報
クライアント情報設定
サーバー情報設定

端末情報

名称:	MX-3000
バージョン:	LE-306202
日時:	2022/6/14 14:18

14.「IPv4ネットワーク情報」の選択を[手動]にします。



IPv4ネットワーク情報

手動 DHCP

自局IPアドレス: 0 0 0 0
サブネットマスク: 0 0 0 0
デフォルトゲートウェイ: 0 0 0 0

15.接続する固定 IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイをそれぞれ入力します。



IPv4ネットワーク情報

手動 DHCP

自局IPアドレス: 0 0 0 0
サブネットマスク: 0 0 0 0
デフォルトゲートウェイ: 0 0 0 0

16. 下にある[設定]ボタンをクリックします。
「設定が完了しました」と表示されます。



取得

↓

取得

登録が完了しました

【DNS サーバーの設定】

※DNS サーバーを設定しない場合は、【プロキシの設定】の21からご確認ください。

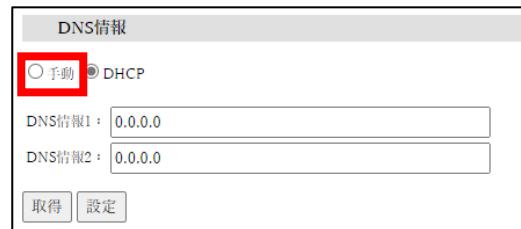
17. 左側のメニューより[IP アドレス設定]をクリックします。



TOP
Wi-Fi設定
IPアドレス設定
インターフェース情報
ケイアント情報設定
サーバー情報設定

TOP
端末情報を表示します
端末情報
名称: MX-3000
バージョン: LE-306202
日時: 2022/6/14 14:18

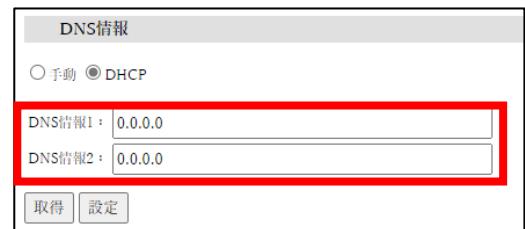
18.「DNS 情報」の選択を[手動]にします。



DNS情報
 手動 DHCP
DNS情報1: 0.0.0.0
DNS情報2: 0.0.0.0
取得 設定

19.DNS サーバーの情報を入力します。

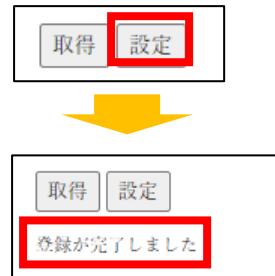
1 行のみであれば、2 行目は入力せずに
このままにします。



DNS情報
 手動 DHCP
DNS情報1: 0.0.0.0
DNS情報2: 0.0.0.0
取得 設定

20. 下にある[設定]ボタンをクリックします。

「設定が完了しました」と表示されます。



取得 設定

登録が完了しました

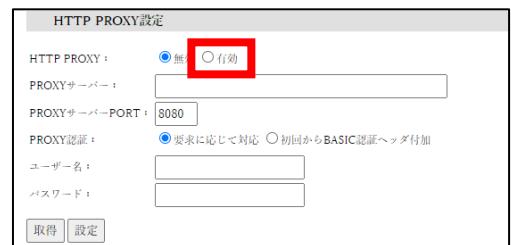
【プロキシの設定】

※プロキシを設定しない場合は、26 からご確認ください。

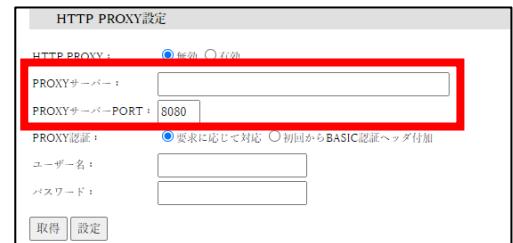
21. 左側のメニューより[クライアント情報設定]をクリックします。



22.「HTTP PROXY 設定」の選択を[有効]にします。



23.プロキシに関する情報を入力します。



24. Admin 権限(管理者権限)のユーザー名と
パスワードを入力します。



25. 下にある[設定]ボタンをクリックします。
「設定が完了しました」と表示されます。



26. 画面右上の[ログアウト]をクリックし、閉じます。



27. 本体の上ケースを戻します。
上ケースを戻すことで、Wi-Fi ルーターとの接続が
行われます。



28. しばらくすると液晶に Wi-Fi マークが表示されますので
エラー等がでていないか確認をします。

※雲のマークに×や！が表示されていますが
問題ございません。

※Wi-Fi マークに×やエラーが表示されている場合は
エラー内容をご確認の上、再設定をしてください。



・表示器に「SSID/PASS ERR」が表示される。
→ Wi-Fi ルーターの電源が入っているか確認してください。
→ Wi-Fi ルーターとタイムレコーダーとの間に障害物がないか確認してください。
→ Wi-Fi ルーターとタイムレコーダーとの距離を近づけてください。
→ Wi-Fi ルーターの設定が変更されている可能性があります。設定内容を確認してください。
→ Wi-Fi ルーターの SSID と KEY が正しく設定されていることを **手動設定操作**
①～②にて確認してください。
→ Wi-Fi ルーターの通信仕様が、タイムレコーダーの無線 LAN インターフェース
に対応しているか確認してください。

・表示器に「CLOUD HAS NOT BEEN SET UP」が表示される。
→コネクテッドツール上にタイムレコーダーの登録が確認できません。
PC からコネクテッドツールにアクセスして、タイムレコーダーの登録を確認して
ください。

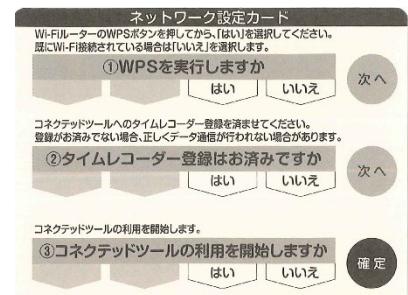
・表示器の Wi-Fi マーク横の×が点滅している。

→エラーコード表の E-31 をご確認ください。

E-31	Wi-Fi ルーターに接続できません。 Wi-Fi ルーターが正常に起動していること、または通信仕様がタイムレコーダーの無線 LAN インターフェースに対応しているか確認してください。 WPS を使用せずに接続している方 手動設定操作 にて Wi-Fi 接続設定に誤りがないことを確認してください。
------	--

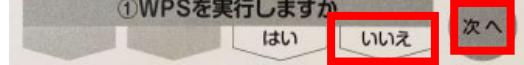
29. [ネットワーク設定カード]をタイムレコーダーへ挿入します。

【ネットワーク設定カード】



30. 「①WPS を実行しますか」に「いいえ(戻ボタン)」を押し、「次へ(徹ボタン)」を押します。

Wi-FiルーターのWPSボタンを押してから、「はい」を選択してください。
既にWi-Fi接続されている場合は「いいえ」を選択します。

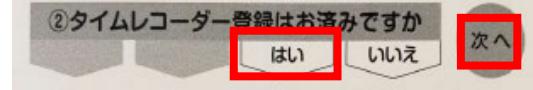


【タイムレコーダー本体 ボタン】



31. 「②タイムレコーダー登録はお済ですか」に「はい(外ボタン)」を押し、「次へ(徹ボタン)」を押します。

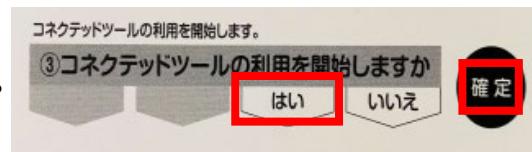
コネクテッドツールへのタイムレコーダー登録を済ませてください。
登録がお済みでない場合、正しくデータ通信が行われない場合があります。



【タイムレコーダー本体 ボタン】



32. 「③コネクテッドツールの利用を開始します」に
「はい(外ボタン)」を押し、「確定(徹ボタン)」を押します。



【タイムレコーダー本体 ボタン】



33. 液晶画面に「YES」を表示され、設定カードが
排出されます。

雲のマークにエラー等がでていないか確認をします。
※雲のマークに×や！等が表示されている場合は、
エラー内容をご確認の上、再設定をしてください。



・表示器の雲マークの中に×が点滅している。 →エラーコード表の E-60 E-61 E-62 E-63をご確認ください。

・表示器の雲マーク中の×と！が点滅している。 →コネクテッドツールへの接続が完了していない状態です。
ネットワーク設定カードを挿入して「① WPS を実行しますか」で「いいえ 」
「次へ 」を選択して **STEP3** の①へ進み、コネクテッドツールの接続作業を
完了してください。

E-60 E-61
E-62 E-63

コネクテッドツールへ接続できませんでした。
ご使用のインターネット接続環境に問題がないか確認してください。
手動設定操作にてプロキシ設定等が必要になる可能性があります。
ご使用の環境については、お客様の情報システム部門等に確認ください。

34. 打刻データが「コネクテッドツール」に取り込まれるかテスト打刻をしていただき、
ご確認をお願いいたします。

【コネクテッドツール】

https://connected-timerecorder.jp/manager_top

★コネクテッドツールの操作方法(ユーザー登録、タイムカードの紐づけ)につきましては、
ヘルプをご確認ください。

【コネクテッドツール ヘルプ】

https://connected-timerecorder.jp/help/help_top.html

接続が上手くいかない場合

コネクテッドツール お問い合わせ窓口までご連絡をお願いいたします。

お問い合わせの際は、状況の詳細を記載いただけますと幸いです。

【コネクテッドツール お問い合わせ窓口】

<https://amano.inboundtools.com/ctrinquiry>